

# お知らせ

## 耐震工事で安全になったよ！

僕達の蓮小学校  
蓮沼小学校の耐震補強と外壁防水等改修工事が9月に完了しました。この工事は、耐震不足の解消と、校舎の老朽化に伴う亀裂等からの雨漏りを防ぐために行なったものです。「これで地震が起きても大丈夫だね」と喜ぶ蓮沼小の児童の声を届けます。



蓮沼小学校6年  
秋葉柊汰さん

### 耐震工事が終わって

僕の学校は、強い地震がくると壊れてしまう危険があるため耐震工事を行いました。工事は、夏休み中と9月に

入ってから2、3週間程度続いていました。夏休みの間も暑い中作業が進められていて、僕はすごいなあと思いました。

夏休みが終わってもまだ教室に入れないクラスもあり、工事が終わると、今まで端だったベランダの出入口が耐震補強の枠でふさがり、真ん



鉄骨枠と外壁の塗り替えてきれいになった蓮沼小学校

中からベランダに出られるように変わっていました。

耐震工事が終わって、地震が起きても壊れない安全な学校になってよかったです。これから僕達の学校を大切にしていきたいです。

## 卓球を通して山武中学生徒と交流

〔中国卓球団が市内中学校を訪問〕

9月22日、NPO法人「日中友好卓球塾」の計らいで中国天津市和平区昆鹏こんほう小学校一行（劉区体育科長ほか7人）が山武中学校を訪問。学校の様子などについて説明を受けた後、各教室に分かれて給食や清掃、授業に参加しました。放課後には、本場中国の卓球選手と山武中卓球部との親睦試

合を行い、両チームを応援する声援が響く頃には、お互い緊張した顔の子どもたちにも日中友好の輪がいつぱいに広がりました。ことばが通じなくても、スポーツなどを通して国際交流・親善を図ることができると山武中の子どもたちが学ぶことができました。



友好の証として卓球団のペナントが昆鹏小の李副校長(左)から山武中の田村校長に贈られました

## 少年海外派遣団研修報告

8月17日から23日まで、5泊7日の日程で行われた市の少年海外派遣事業は金田教育長を団長に市内の中学生15人が参加。ニュージーランドのマヌカウ市にあるバクランド中学校に通いながらホームステイを行いました。受け入れ先の家族に温かく迎えられ、苦手な英語で、ジェスチャーを交えながらコミュニケーションを図り、新しい友達もたくさん作ることができました。



ニュージーランドオークランドにて